



2024年9月2日  
ヤマエ久野株式会社

## ～ヤマエ久野 物流における環境負荷低減の取り組み～

### CO2 排出量低減や燃料コスト削減へ向けた太陽電池搭載配送トラックの実証実験

ヤマエ久野株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：工藤恭二）は、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと共同で、セブン-イレブン店舗へ配送するトラックに太陽電池を搭載する実証実験を行っております。

本実験では、チルド米飯福岡センター（福岡県）で使用する2tトラック1台の車体上部に太陽電池を搭載し発電した電力を車両走行に活用することで、CO2削減を図る仕組みとなっています。

また、この仕組みによって、車両走行に必要な軽油量を削減することができる想定のため、燃料コストの削減にも繋がる見込みです。

この度、当社の物流における環境対応及びサステナビリティへの取り組みを加速させる為、また、各地域別の気候、日照等の条件の違いを含めた、より詳細な検証を行なう為にも、宮崎センター（宮崎県）と鹿児島センター（鹿児島県）の2拠点を加え、2tトラック計6台にて実験を進めて参ります。

今後も、ヤマエ久野は様々な取り組みを通じて、環境負荷低減とサステナビリティへの対応に努めます。

#### <実証実験内容>

- ・セブン-イレブン店舗への配送トラックの車体上部に「CIGS 薄膜型太陽電池」と呼ばれる薄型太陽光パネルを搭載。
- ・発電した電力を車両走行に活用し CO2 削減および使用 軽油量削減に伴う燃料コストの削減を図る。

#### <対象車両>

- ・チルド米飯福岡／宮崎／鹿児島センターが使用する2tトラック計6台（配送委託会社：高千穂倉庫運輸㈱）



※なお、チルド米飯福岡センターが使用する車両の内、1台については、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の委託事業の一環として、豊田通商株式会社、株式会社システックの協力のもと実際の太陽電池発電量や、走行位置による影響、車速やエンジン回転数などの情報を提供していきます。

以上

ヤマエ久野（本社福岡）は、東京証券取引所プライム市場に上場するヤマエグループホールディングス株式会社の子会社であり、主に食品、住宅・不動産関連において商品の販売・製造・加工などを行う卸売会社です。創業の地である九州地区をはじめとして九州以外のエリアへ販路を拡大しています。